

サイエンス “コミュニケーション” は稼げるのか？

泉田賢一(みけねこサイエンスプロジェクト/
特定非営利活動法人発見工房クリエイト)

1 デザインのマーケットプレイス [DEX] <http://designmarketplace.com/> 2012/3/18

私個人の主観・・・

- ・ サイエンスコミュニケーション自身に「良い事を行っている！」「社会に必要な事を行っている！」
という自己満足に陥って視野が狭くなっているのでは？
 - 人集めに熱心な余りのイベントの価格破壊
 - 興味をもってもらう事が大切⇒コンテンツ論として興味を持った人の次へのフォローがおろそかになる可能性は？
 - 同人的になっていて他分野の活動と比較した時にクオリティが落ちてないか？

上記を理由に本気で市場が作ろう！！という気構えが足りないから稼げないんだよ！！という印象。

- むしろ民業圧迫により市場破壊が洒落にならない！！
- 今の国の情勢から、
助成金はあてにするのはいい加減卒業しよう！！

2 2012/3/18

お金取ったら人が来ないというのは甘い！！

- ・ 有料サイエンスカフェでも人は集まる
 - 素粒子カフェ 1500円～2000円 1日辺り2万～3万の利益
 - みけねこサイエンスの他のカフェでも1万5千円前後/回
- ・ サブカル系トークショー、各種カルチャーセンターは科学ネタでもちゃんとまわっている。
 - ロケットまつり (1000円～1500円 別途飲食費) 50～100人
 - 朝日カルチャー&KIPMUの講座 (2時間2500円～3000円) 50満杯
 - Sho様に聞け！！シリーズ、へんな生き物探検隊シリーズ (2時間 2000円～2500円 飲食別) 30人前後

3 2012/3/18

外に広げる努力 - 科学オンリーは結構ツライ

- ・ 例) 任天堂 「ゲーム人口の拡大」(新しい視点)
 - 当時の社長の指令:(男性社員に向かって)
 - 「化粧品CMを見てあなた方が買いたくなる、
そんな状況を思い浮かべなさい」
 - 「お母さんに嫌われないゲーム機を作れ」 などなど・・・

タレント職を強してお勉強色を薄める:
 ・米村でんじろう氏、さかなクン、内田麻理香、
 ・なおやマン、黒ラブ教授、米山優斗、蓑田裕美辺りが次世代？

エンタメとくつつける。
 ・空想科学読本シリーズ(柳田理科夫)映画で語るサイエンス
 ・キキトリック(音デザイナーズ)、アングリーバーズ、

4 2012/3/18

現状の課題

- ・ 料金設定の問題
- ・ 外に広げる努力、我らはどこをふざければ良いのか？
- ・ コンテンツとしての流れ
- ・ 商売相手は誰なのか？？

5 2012/3/18